



子てんごこたろうの
ゆうかい
誘拐から身を守る
お約束
みまも
やくそく



▲サンプル視聴用

※携帯電話またはタブレット等で
ご覧ください。
WiFiの環境によっては
画像が乱れる場合があります。

企画・製作 (株)ドラコ

上映時間11分

DVD 60,000円(税別)

データ版 240,000円(税別)

小さな子どもの誘拐は、大人の目の届かないところで多く発生します。そこで、誘拐されないためには、子ども自身が、自らを守るための知識を身につける必要があります。本作品は、現実社会の映像にアニメのキャラクターを組み合わせることにより、リアリティーを持って子どもたちが誘拐から身を守るポイントを学ぶことができます。

元禄時代の大悪党、大天狗の悪蔵が、現代にやってきました。人間に化けた悪蔵は、さっそく子どもをさらおうとします。そこへ現れたのは、正義の味方、子天狗小太郎。子どもの危機を救うべく大活躍。小太郎の家来、八つ手は、誘拐されないためのお約束を教えてくださいます。



子天狗小太郎の

誘拐されないためのお約束



その一



一人で遊ばない

一人で遊んでいた少女に、人間に化けた悪蔵が近づきます。そして少女を連れ去ろうとやさしく声をかけます。「あっちで面白いことやってるよ」

その二



知らない車に乗っては絶対だめ

歩いていた少年が、車に乗った人から、道を聞かれました。車に乗って案内してと言われて少年は迷います。そこへ悪蔵を探していた小太郎が、現れます。あせった悪蔵が少年を車に連れ込もうとします。

その三



暗い道は危ないよ

近道だからと、暗くて人通りのない道を行こうとした少年。しかし、木の陰では、悪蔵が待ち伏せしています。少年の前に躍り出る悪蔵。危うし、少年！そこへ小太郎がやってきて、悪蔵を退治。八つ手から、誘拐されないためのお約束を教えてくださいます。

八つ手が教える、誘拐されないための、その他のお約束



- ・ 出かけるときは、お家の人に言う
- ・ 友達が連れ去られそうな時は、近くの人に言う
- ・ 連れられそうになったら、大声で助けを呼ぶ
- ・ おまわりさんに、名前や住所を言えるようにする

●お買い上げは……